

こんな活動です

教室から飛び出そう！見て、触って、作る、生活の知恵体験中。

大分県国東市

活動名

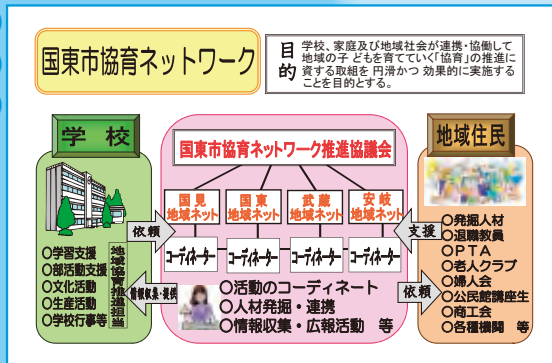
安岐地域ネットワーク

関係する学校名

安岐中学校 安岐小学校 安岐中央小学校

基本データ	学校支援活動	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
		0人	1人	55人	無	23年度	有	無	無
	地域未来塾	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
		0人	1人	20人	40日	23年度	有	無	有
		実施場所		学習支援	放課後児童クラブとの連携				
		学校余裕教室		有	連携型				
土曜日の教育活動	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携	
	0人	1人	4人	有	26年度	有	無	無	
コミュニティ・スクール	指定日		委員数	児童生徒数	学級数				
	平成 27 年 4 月 1 日		36人	658人	23学級				

体制図



活動の概要 子供は家庭で育て、学校で鍛え、地域で磨くという学校・家庭・地域の共通理解の下、平成 23 年度より国東市協育ネットワーク推進協議会を設置し、三者が連携・協働して協育する体制づくりを推進している。市内を四つのブロック（中学校区）に分け、地域の特色を生かした教育支援活動を展開している。今回紹介する「安岐地域ネットワーク」（以下：安岐地域ネット）では、保護者や地域住民の精力的な協力により、年間を通して継続的な活動が実施できている。また、子供たちの体験学習不足解消のためフィールドワークも実施している。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

安岐地域ネットの特徴として、保護者や地域住民による「読み聞かせ」活動があげられる。小中学生を対象に年間延べ約 900 名の支援者による「読み聞かせ」活動は市内でも最も組織的な活動である。小学生を対象にした「読み聞かせ」では、学年ごとに絵本を選定し、美しい日本語で表現される言葉を子供たちに伝え、中学生を対象にした場合は「読み語り」のように作者や読み手の気持ちが伝わるような表現になるよう支援者の方も工夫を凝らしている。また、「読み聞かせ」の舞台となる背景について（今回は森をテーマに写真で紹介している。）、実際に自らが赴いてその雰囲気を感じることができるよう教室から離れ、自然の中で学習できるようなプランも実施している。

【実施に当たっての工夫】

安岐地域ネットでは、トータル的な学習コーディネートを図るため学校支援活動の他に、小学生を対象にした放課後チャレンジ教室（学習支援、体験活動）や中学生を対象にした土曜日教室（数学・英語）、さらに保護者、地域住民、学校関係者を対象にした家庭教育講演会も実施している。

特に土曜日教室では、中学 1 年生を対象にすることで、学習のつまづきを早期に発見でき、基礎基本の定着につながるような指導を心がけている。また、体験学習においては、各種企業に協力要請することで普段では経験できない貴重な体験が出来るよう工夫している。

● 事業を実施しての効果・成果

保護者や地域住民、企業関係者が指導者となることで、子供たちも新鮮な気分で学習でき、また他校との交流を通してコミュニケーション能力も向上している。子供たちの身近な「大人」がかかわることで、「いつものおじさんは実は〇〇の先生だったのか！」地元の企業協力では、「この会社は世界的に活躍しているのか！」など自分たちの郷土に対する見つけ直しや郷土愛や誇りを涵養できている。指導者側としては、自らが培った技術や生涯学習の成果が子供たちの学習に繋がり、生き活きと活動する姿を見ることで、元気をもらい今後の活動の原動力になっている。

● その他

【協力企業：九電みらい財団】【内容：くじゅう九電の森でのフィールドワーク。森林の管理、生態系保全の大切さを学ぶ環境学習を実施。】



広大な森の中で学習中



間伐後、森に光が入りました